

令和8年
7月1日
スタートしました!

特集

地域の皆さまとともに

地域包括ケア病棟が スタートしました!!

当院では、4S病棟において「地域包括ケア病棟」を新たに開設しました。
急性期治療を終えた患者さんが、安心して在宅や施設に復帰できるよう
医師・看護師・薬剤師・栄養管理士・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカーなど
多職種が連携し、支援していきます。

地域包括ケア病棟とは?

急性期治療を経過し、病状が安定した方に対して
在宅復帰に向けた医療やリハビリ、退院支援を行う
病棟です。

- ✓ 在宅復帰を目指すサポートを行います
- ✓ 多職種が協力して、安心の退院支援を行います
- ✓ 必要に応じて、レスパイト入院も受け入れます

対象となる患者さん.....

- 急性期治療を終了し、症状が安定している方
- 在宅復帰に向けて、リハビリや退院調整が必要な方
- 在宅療養中の方で、一時的に入院が必要な方
(レスパイト入院)



入院期間の目安

最大 **60** 日間



病床数
40 床
(4S病棟)

※病状や退院調整の状況により、入院期間は異なります。
※入院中に予期せぬ合併症が生じた場合や、他の治療が必要となった場合には、一般病棟へ転棟して治療を行うことがあります。
※地域包括ケア病棟を退院された後は、原則として3か月間、同一の傷病で地域包括ケア病棟へ再入院することはできません。
※ご不明な点やご心配なことがございましたら、病棟看護師、医療ソーシャルワーカー等にお気軽にご相談ください。

入院から退院までの流れ.....



多職種がチームで支えます!.....



医師

病状管理や治療方針の決定を行います。



看護師

日常生活の支援や健康管理を行います。



リハビリ
スタッフ

身体機能の回復や日常生活動作の向上をサポートします。



薬剤師

お薬の管理や副作用の確認を行います。



管理栄養士

栄養状態の改善や食事指導を行います。



医療ソーシャル
ワーカー

退院後の生活や福祉サービスの調整を行います。

それぞれの専門性を
活かし、チームで
患者さんを支えます。

